

技術資料：GXソフト 外面耐食塗装における防食性能試験

平成 25 年 1 月 28 日

株式会社 清水合金製作所

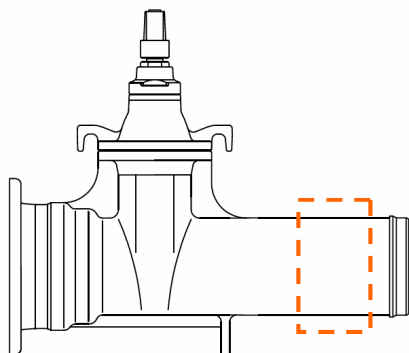
GXソフトの弁箱外面は、JDPA G 1049 (GX形ダクタイル鋳鉄管)の亜鉛合金溶射 + 封孔処理 + 合成樹脂塗装を施した耐食層仕様となっています。

耐食層の自己防食機能によって、部分的に鉄部が露出しても、防食性能が維持されるかどうか確認試験を行いました。

試験方法

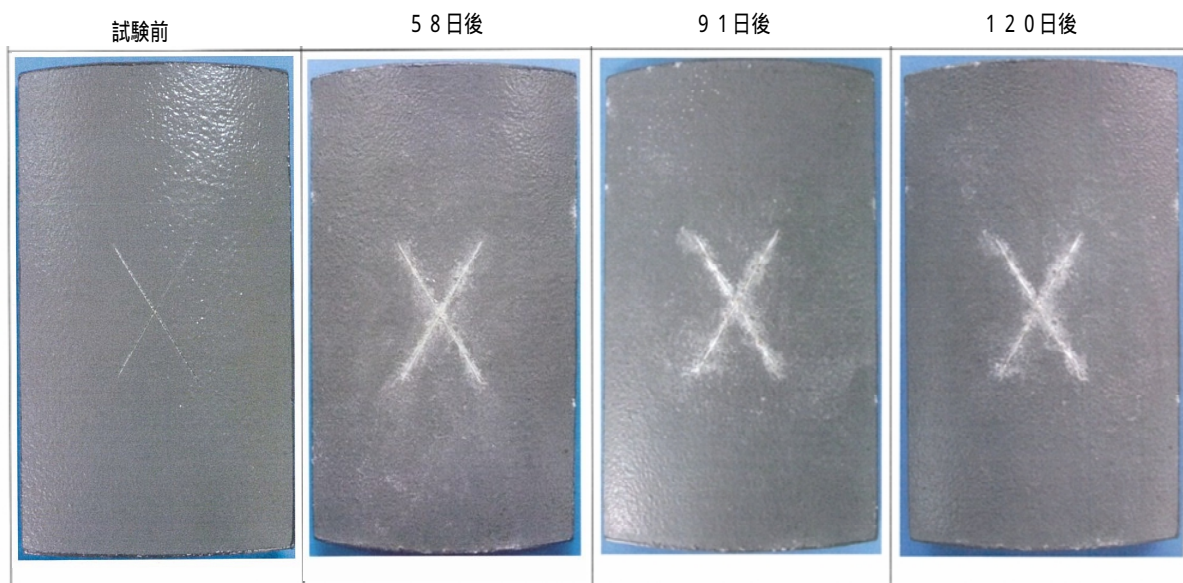
JIS K 5600 7-9 塗料一般試験方法 - 第 7 部：塗膜の長期耐久性 - 第 9 節：サイクル腐食試験方法 - 塩水噴霧 / 乾燥 / 湿潤にあるサイクル A の試験を行う。

下図の破線部内より試験片を採取し、複合サイクル試験機を用い、下記条件を繰り返しながら、120 日間実施した。



段階	時間 (h)	温度 (°C)	条件
1	2	35 ± 1	塩水噴霧
2	4	60 ± 1	乾燥 20 ~ 30% RH
3	2	50 ± 1	湿潤 95% RH 及びそれ以上
4	段階 1 に戻る		

= 試験結果 =



120 日間実施した結果、赤錆の発生は見られず、防食性能があることが確認されました。

ただし、クロスカット部分のごくわずかな赤錆については、試験開始時に犠牲陽極効果が発揮する前に発生することもあります。これは防食性能上問題ありません。